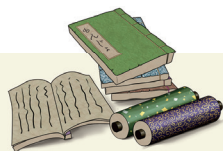


## 古文書を読む会



昔の人が書き残した文書資料などを教材として、  
くずし字を読むコツを学びます。

- と き** 第3回 午後2時～4時
- ところ** 2階研修室
- 内 容** 配付テキストを黙読した後、解説をします。
- 対 象** どなたでも
- 参加費** 1回 300円 ※申し込み不要
- 持ち物** 筆記用具



## 版木でむかしの教科書をつくろう

明治時代の本物の版木を使い版画で昔の教科書を作ります。

- と き** 8月20日(土) ①午前10時～ ②午後2時～
  - ところ** ギャラリー前廊下
  - 対 象** 各回6人(定員を超えた場合は抽選)
  - 参加費** 100円
  - 申し込み** 8月17日(金)までに、直接、電話、メールで住所・氏名・電話番号・希望日時を博物館(☒museum@city.gamagori.lg.jp)へ。
- ※汚れてもよい服装で参加してください。



## 竹島水族館 Aquarium

☎ 68-2059

館長の  
ひやういん



小林 龍二

6月の終わり、市内のよるず世話人  
小池兄が興奮して「よう釣れとるぞ！  
早く来い！」と連絡をくれました。  
ついにきました。波が来しました。蒲  
郡で魚が釣れる！という奇跡のビッ  
グウェーブが来たのです。

実は5月はじめから船を何度も出  
して釣り採集に出かけているので  
すが、「神よ！この海に魚はおるの  
かー!」と不安で叫びたくなるほど  
何も釣れず、1人では寂しいので小  
池兄を誘い幡豆の手前まで小船を飛  
ばして行くと、ナマコもヒトデも何も  
釣れず波しぶきをかぶりながら無言  
で港に帰る日々だったのです。それ  
がついに釣れるようになりました！  
場所は春日浦。すぐに行きました。

浜には心地よい風が吹き、波は穏や  
か。やや沖に竿を投げるとキス、ヒ  
イラギ(ゼンメ)、コチなどが良く釣  
れました。地元の水産物の展示が潤いま  
す。これらの魚は自分の足を使って



この小魚たちが館長の生命線です。

ゲット&展示する地魚で、いつも釣  
れるわけではなく釣れるときに行か  
ないとダメです。やることはいっぱ  
いあるのに全てを放って準備して海  
へ行ってしまうので残されたスタッ  
フはたいがい不機嫌で「館長は、こ  
の忙しいのに釣りなんかに行つて遊  
んどる」となかなかの冷たい目で見  
てくるのですが、そんなことを気に  
していたらキスが展示できない。こ  
れまでは釣れなかったので何も持っ  
て帰らず後輩たちに冷たく無視され  
ていましたが、今回は大漁！の地魚  
を釣って持ち帰ったのでそれなりに  
評価されました。やれやれ館長の地  
位は何とか維持できそうです。